

発災直後の災害現場におけるドローン活用の現状と課題

—2021年7月の熱海市伊豆山における土砂災害現場からの報告—

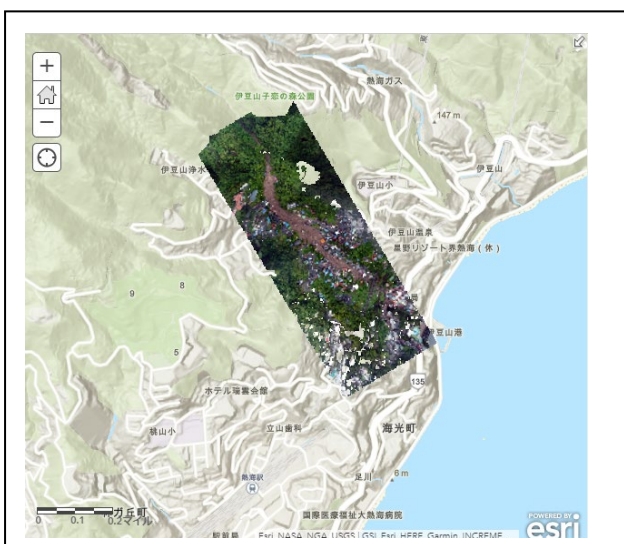
2021年7月28日(水)14時-16時 オンライン

Rev. 1 2021-07-22 変更があります

	登壇者	所属	テーマ
14:00-14:05	本多嘉明	(一社)無人機事故調査研究会 会長	あいさつ ; 災害はわが国のあるべき姿と理念を考える貴重な機会
14:05-14:30	松浦孝英	(株)テラ・ラボ 代表取締役社長	熱海市伊豆山における土砂災害現場での空域災害調査
	(株)テラ・ラボ 代表取締役 松浦孝英氏 大規模災害時における長距離無人航空機による情報支援システムの研究開発を進めている。令和3年7月熱海土砂災害においては都立大の泉岳樹助教と「空域災害調査・情報支援チーム」を編成し、災害発生直後から現地入りし、ドローンやヘリ、衛星を使用した被災現場上空周辺の撮影を実施し、災害対策本部等に情報提供。		
14:30-14:40	菅木紀代一	(株)プロドローン CTO/副社長	災害地で活用できるドローン開発の最前線
(オンライン)	ラジコンヘリの世界大会優勝モデルを何度も設計してきた機体設計のプロ。(株)K&S時代から泉助教とコラボし、広島や御嶽で活躍したフルカーボン引き込み脚タイプのドローン「K4-R」やリーグルのレーザースキャナーVUX-1専用の特殊大型機PD4-BL、ヒマラヤで世界最高標高での写真測量を実現した「PD4-NPL, PD6-NPL」など数々の特殊ドローンを開発してきた。		
14:40-14:50	吉岡勇哉・阪本真吾	(株)ウィンディーネットワーク	熱海市伊豆山のドローンによるライダー計測の最前線
(オンライン)	発災後、間もない7月5日と6日に、ドローンに積載したレーザースキャナを利用して伊豆山の土砂災害地のほぼ全域のライダー計測を行い、静岡県に提供し、県のホームページを通じてデータを一般公開するという画期的な取り組みを独自に行った。この取り組みのタイムラインやドローン運用時の苦労について報告する。		
14:50-15:00	下田 亮	藤沢航空撮影隊(下田商会) 代表	災害地や海岸パトロールでのドローン運用の最前線
	海上自衛隊横須賀衛生隊の経験を活かし、鎌倉の由比ガ浜海岸でドローンを使用した海岸パトロールを実施しているのをはじめ、災害地でのドローン運用についても様々な挑戦を行っている。2019年の台風19号災害では、相模原市の土砂災害地の撮影を行い、2次災害の危険性の管理についての問題意識を持つ。		
15:00-15:15	藤島新也・清木まりあ	NHK報道局社会部 記者	QGISを活用した発災直後の災害地報道の最前線
	熱海市伊豆山の現場を取材、その際に泉助教と出会い、データ提供を受け、独自の解析を加えて、7月5日(月)のNHKニュース9および6日(火)の「おはよう日本」などで速報する。7月5日(月)の臨時ニュースでは、自ら出演し現場取材での経験を元に「要救助者だけでなく、救助者の安全確保の重要性」について言及する。		

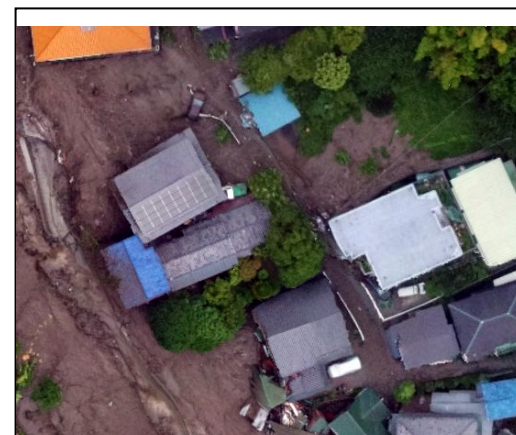
15:15-15:25 (オンライン)	遠藤貴志	沼津のライブハウス「QUARS」代表	仲間を探す、土砂のかき出しボランティアに必要な情報とは？
	バンド「GOOFY'S HOLIDAY」のギターボーカル。「SAVE THE HIROSHIMA」と連携し、熱海市伊豆山の被災家屋の土砂のかきだしボランティアのコーディネーター役を果たす。今回の伊豆山の土砂災害で友人が被災し、亡くなる。		
15:30-15:45	泉 岳樹	(一社)無人機事故調査研究会副会長	発災直後の災害地上空の管制空域の管理のあり方についての提言
	3.11 の被災地の災害調査や復興計画策定に向けた情報収集のためにドローンを利用しはじめる。2012 年に K&S の菅木氏と出会ってからは、精力的にドローンの開発とテストフライトに取り組み、2014 年 3 月にフルカーボンの引き込み脚タイプの K4-R が完成してからは、南木曾の土砂災害、広島土砂災害、御嶽の噴火災害、神城(白馬)地震災害などの現場にいち早く駆け付け、ドローンを運用し、情報を現場に提供してきた。これらの経験に基づき、発災直後の災害地上空の管制空域の管理のあり方について提言する。		
15:45-16:00	質疑・応答		

事務局&問合せ先 SPARJ 河村幸二 koji@sparj.com 080-5504-7429



2021 年 7 月 5 日 5 時 45 分頃

P4P で SfM 用空撮



出典： [20210704 熱海市土砂災害 \(terra-labo.net\)](http://terra-labo.net)

File: <http://www.sparj.com/event/AtamiLandSlide01.pdf>

登録は、民間企業の方は招待者以外は有料 (¥10,000)、自治体など、公共機関で関係業務に携わる方は無料
SPARJ 河村 koji@sparj.com まで、表題「DiraS01 登録」として、会社名 (団体名)、所属 (略称可)、氏名、メールアドレス を連絡ください。